

成長する幹
～中堅学年として かっこいい先輩になる～

東広島市立磯松中学校
第２学年通信　第３号
令和８年６月９日（火）

体育大会、お疲れさまでした。

天候にも恵まれ、無事に5月29日に体育大会を行うことができました。体育大会までの練習では、雨で予定が変更になるなど思い通りにいかないこともありましたが、しっかりと本番へ突き進むことができました。今回、中堅学年として体育大会に本気で取り組み、盛り上げてくれた2年生の姿に、成長を感じ取ることができました。保護者の皆様、お忙しい中体育大会へお越しいただきありがとうございました。

「雷神」「大蛇」は、声、振りの大きさなど細かいところまで全員が意識を向け、見事な表現を作り上げました。そしてリーダーたちは、集団をまとめる難しさに直面しながらも、決して諦めずに最後まで声を張り上げ、仲間や後輩を引っ張ってくれました。その頼もしい背中に、中堅学年としての大きな成長を感じられました。何かに一生懸命になれることは、本当に素晴らしいことです。がむしゃらに打ち込んでいる生徒たちを見ていると、どこか羨ましく、懐かしい気持ちにもなりました。 この一生懸命さは、体育大会だけでなく、日頃の生活や部活動などでも大切なものです。生徒の皆さん、今しかないこの有意義な時間を、これからも大切にしてくださいね。



体育大会を終えて、生徒の感想より

・みんなで声を合わせて応援をしたり、拍手をしたり、また、磯松旋風で息を合わせて跳んだり走ったりして団結力が高まったのではないかと思いました。
・体育大会を終えて、勝ち負けだけが目的ではなくて、仲間と協力して助け合い、楽しむことが大切だと感じました
・ラジオ体操が完璧に踊れたし、団で協力して競技ができたので来年は3年生としてお手本になれるような行動がしたいです。
・3 年生のソーランは姿勢も低く、力強い動きを見て感動し、泣きそうになりました。親を感動させることができるような踊りがどんなのが分かったので来年は今年以上に取り組んでいきたいと思いました。





磯松旋風





雷神・大蛇





玉入れ　　ラジオ体操　　剛腕奪取




解団式の様子




～来年度に向けて～

今年の体育大会では、各クラスから選ばれた副団長たちが、代表として見事に団長を支え、団を引っ張ってくれました。来年度は、私たちにとってすべての行事が「最後」になります。体育大会の反省シート（アンケート）でも、多くの人が「磯松ソーランに感動した」と書いていました。最高学年となる来年度は、この磯松ソーランをさらに素晴らしい、最高のものにできるよう、みんなで力を合わせて頑張りましょう！